

# 勝浦市

KATSUURA City

## 勝浦の新しい未来へ心をひとつに



勝浦市長 土屋 元

この受け入れについて、市民からは、当初、市中の感染を懸念する意見が多数ありました。地域の高齢化率や医療機関の充実度を踏まえれば、蔓延は避けられないとする不安と観光地として風評被害の懸念が広がる状況にありました。

しかしながら、長期化に伴い一時帰国者に対する励ましの声が挙がり、これに賛同した多くの市民からの激励のメッセージが寄せられたことに、私は、深く感銘いたしました。

当地では、明治2年に沖合で座礁したハーマン号の乗組員を地元民が荒波の中、懸命に救出した史実と史跡が残っております。

今回の一時帰国者への激励は、先人達の誇りある行動が後世に確実に引き継がれ、その精神が今も市民に宿っていることを物語る事実となりました。

現在、市内は新型コロナウイルス感染症により、苦境にたたされていきます。この対策として、市では感染症拡大対策はもとより、各種経済対策に加え、様々な事情に応じた生活支援を講じ、港の街にふさわしい、活気を1日でも早く取り戻せるよう、全力で取り組んでおります。

併せて、本市の将来都市像に掲げる「海と緑と人がともに歩むまち 元氣いっぱい かつうら」を目指し、市民の皆様とこの地に根付く共助の心をひとつに苦難を乗り越えて参りたいと思います。

市役所/〒299-5292 千葉県勝浦市新官1343-1 TEL/0470-73-1211(代表)  
ホームページアドレス <https://www.city.katsuura.lg.jp>

### 勝浦市データ



勝浦市マスコットキャラクター 勝浦カッピー



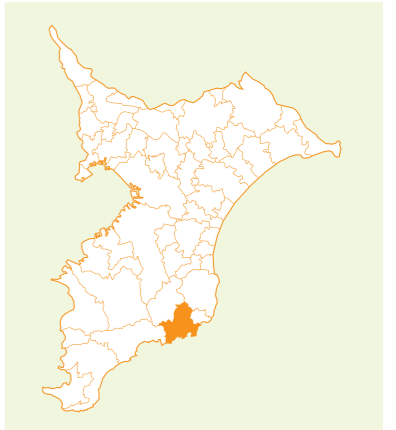
#### 市章

漁港で観光地である勝浦市を表象したもので「カツ」を図案化し、伸展上昇と円満協力を簡潔に印象づけて市章化したものです。

#### 人口世帯数

人口 16,941人  
男性 8,554人  
女性 8,387人  
世帯 8,597世帯

2020年8月末現在



### 勝浦の産業振興

本市では、平成26年度、過疎対策自立促進地域に指定され、少子高齢化や若者流出に伴う人口減少が深刻な課題となっております。

この対策として、基幹産業の振興と都市交流の促進を重点的に実施します。

### ほ場整備事業

はじめに、過疎化の進行が著しい農山村地域につきましては、農業振興対策として、ほ場整備事業を推進し担い手への農地集積・集約化を進めております。

対象地区は、夷隅川最上流地区に位置し、国が平成29年度に創設した農地中間管理機構関連農地整備事業を実施しています。

この事業は、農家負担の面で従来の事業と大きく異なり、農家に事業費の負担を求めることなく実施するもので、事業創設後、この地区が



■実りの季節 今年も豊作

### 勝浦漁港市場整備

一方、水産

業については、生鮮カツオの水揚げで全国有数の実績を誇る勝浦漁港について、衛生管理の高度化を図る市場整備が着手されました。

この事業は、消費者の食に

対する安全志向の高まりを踏まえ、水産物の衛生管理を強化することで、一層激しさを増す産地間競争の勝ち抜きに加え、勝浦産水産物の付加価値化に寄与するものと水産関係者の大きな期待が寄せられております。

これらの事業については、計画策定前から県の指導の下、行政と関係者間で協議を重ね事業化に至ったもので、特にほ場整備については、



■春を告げるカツオの水揚げ

### 「withコロナ」を念頭に

その一方で、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う観光客の大幅な減少は、地域経済に多大な影響を及ぼしております。

このため、都市交流を促進するうえでも、「withコロナ」を念頭に対策を講じる必要に迫られており、消毒の徹底や3密の回避はもとより、キャッシュレス利用を促す非接触化のほか、観光案内に非対面型システムの導入を早急に取り入れる予定でです。



■眺望抜群 (鵜原理想郷)

今後、産業振興、移住定住、子育て支援等、様々な施策に全力で取り組んで参ります。